

新発田市 令和4年度 第2回定例記者会見

1 日 時 令和4年5月13日(金)午後3時～

2 場 所 ヨリネスしばた 502 会議室

3 内 容

【市長発表項目】

○長岡技術科学大学と新発田市との包括連携に関する協定締結式

○城下町しばたの味堪能 日帰りお食事プランほか 開催中！

○「食のアスパラ横丁、味めぐり」with 新発田牛 開催中！

○しおかぜウォーク、ウォーキングチームチャレンジ

【その他】

○本物で学ぶ「縄文時代の暮らし」

○「文芸しばた」第48号 作品募集

あいさつ

- 新型コロナウイルスに感染し、心配をおかけしましたが、元気に復帰しました。感染といっても無症状でした。宴席を共にした方に陽性反応が出たので濃厚接触者となりました。検査の結果は陰性でしたが、翌日、のどの痛みがあったので、再度検査をしたら陽性となりました。

- 10 日間の自宅待機でした。発熱や横になるなどの苦痛はありませんでしたが、元気であるのに移動の自由を奪われるという経験は初めてであり、きついものでした。

- 仕事に関してはリモートワークや電話などで対応しましたし、ゴールデンウィークでもありましたので、支障をきたすことはありませんでした。家業の旅館についても 10 日間、営業をやめました。民間の小さな商店などがこのようなことになったらさぞ大変だろうと思います。改めてコロナが憎いと感じました。また、新型コロナ感染者になったからといって、区別や差別をすることがないようにしてほしいと思います。

- 春らしい気候が続き、田植えもほぼ終わったようです。加治川地域では「花見休み」というのがあるそうです。田植えの前に英気を養い、春の田植え作業に取り掛かるそうです。さすが桜の里だと思いますが、山を越えた菅谷では、「さなぶり休み」というのがあります。田植えが終わった後の労を皆で肴などを持ち寄ってねぎらう行事があります。道の駅加治川は、ゴールデンウィークということもあり、大変盛況だったようです。このまま行くとよいと思います。

- この時期の新発田は、独特の風情が現れる時期です。田んぼに水が張られているので、上空から見ると、湖面に街が浮いたように見えます。斜面の無い沼地を干拓したまちなので、国道 7 号線と田んぼの高低差がほとんどありません。かつては、飛行機でこの時期に上空から見ていただくとそれがよくわかりました。今年は災害の無い、実り多き秋になることを願っております。

それでは、会見項目を説明いたします。

最初に、長岡技術科学大学と新発田市との包括連携に関する協定締結式について

○昨年から調整を進めておりました、長岡技術科学大学との包括連携協定について、いよいよ5月17日(火)に締結式を行う運びとなりました。この度の協定は、農業分野での連携を核とし、目に見える具体的な取組を、協定と同時に迅速に開始するという点において、これまでの他団体との包括連携協定とは異質の、極めて戦略的なものであると捉えております。

○当市の基幹産業は農業であります。ご承知のとおり、コロナ禍が一層輪をかけております国内米価の下落、そして生産者の高齢化など、直面している課題が数多くあります。

○この農業を持続可能なものとし、まちづくりも持続的なものにはなりません。そして、農業を持続させるということは、単に既存の農業基盤や生産者を守ることではありません。今ある素材を磨き上げ、あるいは、付加価値を与えることで、国内、あるいは世界での需要に結びつけていくことが、大切なポイントです。

○当市では、これまでも米の海外輸出に力を入れてまいりましたが、今年度からは、海外で非常に付加価値の高いオーガニック米の栽培にも新たにチャレンジしているところです。しかし、オーガニック栽培には、農薬を使わずとも稲を育成させるための良質な土壌作りや、除草作業など、通常の米の育成に比べて、遥かに多くの労力と時間が必要となります。これが、国内においてオーガニック栽培がなかなか普及しない原因です。

○これらの課題を解決するために、高度な技術と豊富な知見を持っておられる長岡技術科学大学の力を借りようというものであります。これまで1年間をかけ、当市の職員が、そして大学の先生方が、何度もお互いを訪問し合い、課題の共有、解決に向けた方策の検討などを進めてまいりました。

○具体的な内容については締結式において発表いたしますので、そちらにも是非お出でいただきたいと思っております。

次に、城下町しばたの味堪能 日帰りお食事プランほか 開催中について

- 新型コロナウイルス感染症に伴う国や県の制限は解除されていますが、地域経済の回復にはまだ時間がかかります。回復しきれていない飲食店等を支援するため、新発田市観光協会では、タクシー送迎付きの旅行商品である飲食プランを造成し、販売しております。
- グループで集合場所に集まっていただき、そこからタクシーで市内の飲食店へご案内し、飲食していただきます。帰りもタクシーをご利用いただきますので、皆様でお酒を楽しめます。
- 使っ得！にいがた県民割キャンペーンを活用したプランですが、近県の皆様にもご利用いただけます。内容としましては、料金の50%、最大5,000円を割引くものであり、さらに、お一人につき2,000円の地域クーポン券もプレゼントするという、お得なものです。是非この機会に市内の有名店の料理をご堪能ください。
- なお、先日ご案内いたしました、タクシー送迎によるゴルフプランにつきましても、飲食店プラン同様に、5月31日(火)まで延長しておりますので、こちらも多くの民様にご利用いただきたいと思っております。

次に、「食のアスパラ横丁、味めぐり with 新発田^{うし}牛」開催中について

- 現在、絶賛開催中の「食のアスパラ横丁、味めぐり」ですが、16回目となる今回も大変好評をいただいております。
- 昨年からは新たな当市のブランド、新発田^{うし}牛を使った、コラボメニューも数多く登場しております。県内ナンバーワンの出荷量を誇る、新発田市のシャキシャキとした食感のアスパラガスと、今や、海を渡ったニューヨークにまで届いております、上質な肉質を持つ新発田^{うし}牛の相性は抜群だと胸を張ってお勧めします。
- 昨年に引き続きスタンプラリーも開催しております。異なる店舗のシールを3枚集めてご応募いただくと、抽選で新発田牛や、新発田の地酒、農産物など豪華賞品が当たります。
- テイクアウトを充実させるなど、コロナ対策は万全にしたうえで実施しますが、ご利用いただく皆様もしっかりと感染対策を行ったうえで各店舗へお越しください。

最後に、しおかぜウォーク、ウォーキングチームチャレンジについて

- コロナ禍においても、しっかりと身体を動かさないと、健康が保てません。ご家庭に閉じこもることなく、身体も心も元気になっていただくために、新発田市ではウォーキングを勧めています。3つの密を回避することも、ウォーキングであれば、それほど難しくありません。
- 5月28日(土)には、藤塚浜周辺で、ウォーキングイベント「しおかぜウォーク」を開催いたします。日常を離れ、初夏の爽やかなしおかぜを思い切り吸い、広がる海、新緑の散策路、美しい松林など、自然からのパワーをもらい、心身ともにリフレッシュしていただきたいと思います。
- 子育て世代の方にもご参加いただけるよう、ベビーカーを押して歩けるコースも準備いたしました。運動不足の解消や、家族・友人とのお出かけに是非ご参加ください。
- また、昨年同様に、1か月で20万歩を目標とする「20万歩チャレンジ」や、このチャレンジを、チームを組んで行う「ウォーキングチームチャレンジ」も開催しております。
- ウォーキングは有酸素運動のひとつで、誰もが気軽にできる運動であり、高血圧・糖尿病・心臓病などの生活習慣病の予防、改善に有効です。また、年齢とともに筋肉・骨・関節などに障害が生じ、日常生活に支障をきたす、いわゆるロコモティブシンドロームの予防としても効果があるものです。
- お一人で好きな時間にチャレンジしていただくもよし、職場のコミュニケーションづくりなども兼ねて、チームでチャレンジしていただくもよし、気軽にできるウォーキングによって、運動習慣のきっかけづくりとしてみてはいかがでしょうか。

本日お知らせする情報は以上になります。

報道各社の皆様におかれましては、一つでも多く記事に取り上げていただき、新発田市をご支援いただきますよう、よろしく願いいたします。